



報道関係者各位

昨年、インドネシアで国民皆年金達成に向けた新社会保障制度がスタート
政府幹部 17 名が来日し、日本の先行事例に学ぶ！
 ～全国社会保険労務士会連合会が JICA の委託を受け本邦研修を実施～

インドネシア共和国において、昨年7月から新たな年金等社会保障制度が始まり、国民皆年金達成に向けた取り組みがはじまりました。人口約2億5千万人の人口を擁するインドネシアでは、制度発足後の円滑な適用拡大や安定運用が急務となっており、独立行政法人国際協力機構（JICA）と全国社会保険労務士会連合会は、ハード面の支援のみならず持続可能な社会のためのソーシャル・インフラの支援をする、JICA 技術協力プロジェクト（インドネシア社会保障制度強化プロジェクト）の本邦研修を実施することとなりました。労働・社会保障制度の専門家である社労士と厚生労働省など関係各機関との協力体制を活かし、日本の行政機関や社労士が日本で培った経験等をインドネシアの政府幹部の方々に伝達し、同国が直面している困難な課題への挑戦を側面支援していくこととしています。



日付	時間	研修内容
7/20 (水)	午後	「研修の目的－持続可能な社会保障制度とその適用徴収機能の強化の重要性」
22 (木)	午前 午後	【連合会】日本の社会保障制度の適用・徴収の仕組み 【連合会】中間振り返りディスカッション
25 (月)	午後	【連合会】グループ・ディスカッション
26 (火)	終日	【連合会】ディスカッションノートの作成 【連合会】ディスカッションノートの発表 【JICA】研修成果評価会・修了式
27 (水)	終日	【連合会】インターシップ・オリエンテーション 【連合会】適用徴収と社労士制度等概略
28 (木)	終日	【連合会】社労士制度とその統括組織の関係（連合会の役割） 【連合会】行政協力として担う各種事業
8/5 (金)	終日	【連合会】社会保障における社労士の役割と実務
8 (月)	終日	【連合会】社会保障における社労士の役割と実務
9 (火)	終日	【連合会】社会保障における社労士の役割と実務
10 (水)	午前 午後	【連合会】まとめと意見交換 【JICA】研修成果評価会・修了式

本件に関するお問合せ先
 全国社会保険労務士会連合会（広報課/戦略室 担当：稲垣）
 ホームページ：www.shakaihokenroumushi.jp
 e-mail：publicity@shakaihokenroumushi.jp
 TEL 03-6225-5013

※本研修は、全国社会保険労務士会連合会が JICA の委託を受けて実施するものです。